

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	全身麻酔導入の安全性に関する後方視的調査		
2. 対象患者	2020年1月以降に全身麻酔を受けた全ての患者様		
3. 対象となる期間	2020年 1月 1日 ~ 2022年 3月 31 日		
4. 実施診療科等	弘前大学医学部附属病院 麻酔科		
5. 研究責任者	氏名	丹羽 英智	所属 弘前大学大学院医学研究科 地域周術期管理医学
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし		
7. 研究の意義	全身麻酔の導入の時には、患者様の血圧など(以下、循環動態)が低下し、不安定になることが多いです。麻酔中の不安定な循環動態は、術中の脳梗塞などの原因となるため、できる限り、回避するように努めていますが、必ずしも防ぎ切れていません。本研究は、当院で行われた全身麻酔症例の循環動態に関する情報をカルテから振り返ることで、不安定な循環の危険因子など、今後の全身麻酔の安全性に役立つ情報を得たい		
8. 研究の目的	当院で行われた全身麻酔症例において使用された全身麻酔薬や麻酔手技など、麻酔関連の因子を集計し、循環動態、脳波などの変化との関連性を検討します。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	全身麻酔に使用した薬剤を含む、投与または施行した医学的手技と患者様の血圧、心拍数、脳波などの数字の変化をカルテ(麻酔記録)から集計して、解析します。		
10. 個人情報の保護	本研究により得られた個人データは匿名化され統計処理されます。資料は施錠された保管庫に保存され、学会および論文発表が終了した後、適切な期間保管された後、全て適切に廃棄されます。		
11. 利益相反に関する状況	研究代表者及び共同研究者に対して個人的な資金等の提供や便宜が行われることはなく(利益相反なし)、本課題は麻酔科学講座の研究グループによって公正に行われます。		
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 地域周術期管理医学講座 丹羽英智		
	電話	0172 - 39 - 5113	FAX 0172 - 39 - 5112

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当) mail: jm6453@hirosaki-u.ac.jp

事前に大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て許可されている必要があります。

(許可通知の写しを添付のこと)

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	〇〇に関する研究			
2. 対象患者	以下の期間において、当院で〇〇の手術を受けられた方			
3. 対象となる期間	平成25年4月1日 ~ 平成29年3月31日			
4. 実施診療科等	〇〇科			
5. 研究責任者	氏名	附病 弘	所属	大学院医学研究科〇〇学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	国立〇〇病院 国立 一郎 ××大学附属病院 私 大二郎			
7. 研究の意義				
8. 研究の目的				
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合の方法等)	試料を用いる場合は試料の種類(血液、手術で摘出した組織等)を、カルテ番号、生年月日、病理検体番号等の個人を特定しうる情報を用いる場合はその情報の種類をそれぞれ明記してください。			
10. 個人情報の保護	データは匿名化(氏名等を削除し、この研究のための識別符号を付与)され、データセンターに提供されます。また、対応表については本院の研究責任者である附病弘その他一部の関係者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。			
11. 利益相反に関する状況	この研究の資金源は株式会社〇〇からの寄附金を原資としており、利益相反状態にあります。しかし、本研究は〇〇学講座の研究チームにより公平・公正に実施されます。また、本研究の利益相反については、大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会に届け出ております。			
12. 連絡先	大学院医学研究科〇〇学講座 講師 附病 弘			
	電話	- -	FAX	- -

提出先: 医学部附属病院総務課総務グループ(総務・広報担当) mail:jm6453@hirosaki-u.ac.jp

事前に大学院医学研究科倫理委員会の審査を経て許可されている必要があります。

(許可通知の写しを添付のこと)